

5 圃場・施設の考え方、圃場等について

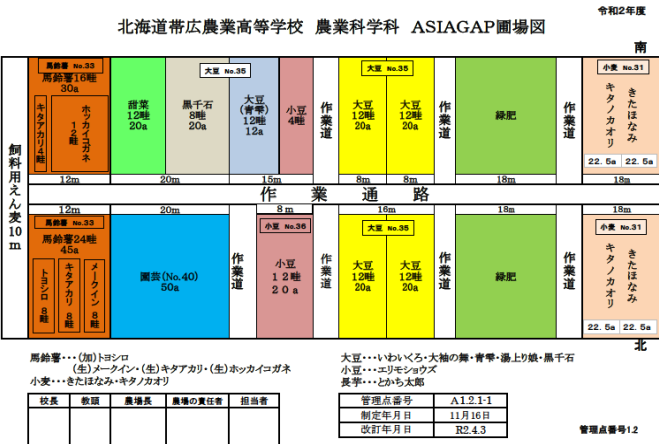
ASIAGAPVer2.2 参考

① 圃場図の作成方法

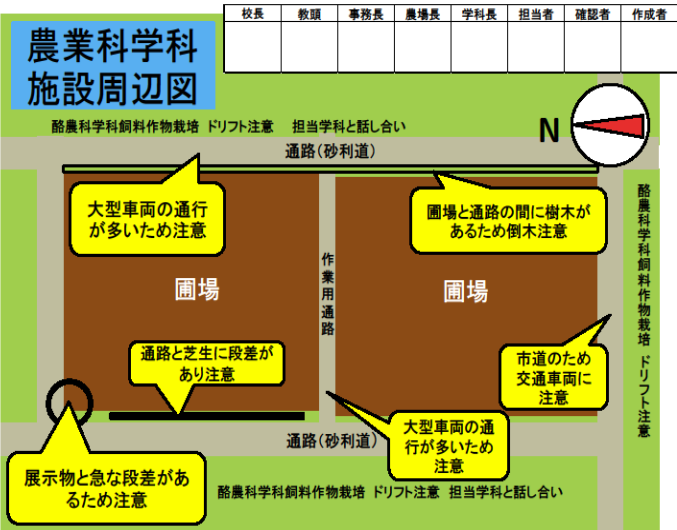
圃場と施設の地図の作成には、一覧になった台帳などと地図や周辺状況が合致していることです。圃場や施設に番号などを設けている場合は、その番号についてもリンクして記載しましょう。また、施設の情報（大きさや使用用途）や水源を使用なども記載しておく必要があります。（別途資料でも可）

1. 一覧を台帳に記載
-
2. 圃場や施設地図を作成

北海道帯広農業高等学校 圃場一覧				管理点1.1(4)	
圃場番号	圃場名称	面積(㎡)	圃場位置	栽培作物	決着予定作物
1	花1号ハウス	1.9	北海道帯広市稲田町西1線9等地	球根ペペunia	球根ペペunia
2	花2号ハウス	1.7		スイートコーン	メロン
3	花3号ハウス	2.0		メロン/サラン/コササラン/メロン/サラン	メロン
4	野菜1号	1.9		ナス・ピーマン	スイートコーン
5	野菜2号	2.0		サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン	ナス・ピーマン
6	野菜3号	2.0		サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン	サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン
7	作業ハウス	8.3		サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン	サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン
8	資材ハウス	1.7		サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン	サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン
9	資材ハウス	2.0		サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン	サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン
10	生物工学温室	2.5		サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン	サラン/メロン/コササラン/メロン/サラン
11	水耕栽培温室	2.1	圃場位置	花壇	花壇
12		3.0		イチゴ	ニンジン/セリ
13		1.0		長ネギ	ハウスサイ
14		4.0		ブロックコー	ブロックコー/長ネギ
15		4.0		スイートコーン	ブロックコー
16		4.0		キャベツ	スイートコーン
17		2.0		メロン	キャベツ
18		2.0		スイカ	キャベツ
19		2.0		ニンジン	メロン
20		1.0		セリ	スイカ
21		1.0	圃場位置	ハウスサイ	スイカ
22		2.0		タマネギ	タマネギ
23		2.0		緑肥	緑肥
24		2.0		サツマイモ	サツマイモ
25		2.0		サツマイモ	サツマイモ
26		2.0		緑肥	ジャガイモ
27		2.0		緑肥	スイートコーン
28		6.0		ジャガイモ	大豆
29		6.0		ダイズ	緑肥
30		16.0		緑肥	コーン
31		82	圃場位置	秋コムギ	秋ササ
32		2		春コムギ	春ササ
33		90		秋ササ	大豆・小豆
34		3		サランサイ	ジャガイモ
35		60		メロン	緑肥
36		20		小豆	ダイズ
37		106		緑肥	コムギ
38		45		エンバク	アズキ
39		5		カボチャ	ダイズ
40		3		長芋	大豆



3. 周辺の状況を記載



作成日2020年9月16日

※上記1.～3.の作成方法は実際に認証取得に用いた一例です

② リスク管理・HACCPに基づいた圃場・施設の配置

圃場と施設の配置について、労働又は、食品安全に関するリスク管理が必要となります。それが結果的に人為的怪我や事故を未然に防ぎ、食品に危害を及ぼす可能性のあるものを減らすことにつながります。ASIAGAP認証取得のためには、HACCPに基づいた管理も必要です。この配置にも基づくプロセスを生産工程にインプットして、リスク管理に応用しましょう。

1. 圃場・施設の一覧を作成

北海道南広農高高等学校 施設一覧			管理点1.1⑤・⑥							
管理点1.1⑦、外観受託先はありません。			校長	教頭	事務長	農場長	学科長	担当者	確認者	作成者
施設番号	施設の名称	用 途	住 所					保管物		
1	農業機械室	コムギの乾燥調整	北海道南広市稲田町西1線9番地					小麦		
2	生物工芸実習室	バイオテクノロジー実験、農業資材の保管、花壇苗生産	北海道南広市稲田町西1線9番地					花壇苗		
3	生徒作業準備室	生徒の実習における更衣	北海道南広市稲田町西1線9番地					作業着		
4	農業土木実習室	小農具の保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					除草ホー・鎌等		
5	燃料庫	農業機械用の燃料、オイル保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					燃料・オイル		
6	農機具整備実習室	機械の修理・点検・整備、トラック・トラクターの保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					工具・修理機械等		
7	農業管理室 農業実験室	大豆と小豆の選別・殺菌・保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					調整器具等		
8	温室・作業室	種子の保管、野菜苗生産・花壇苗生産	北海道南広市稲田町西1線9番地					種子・野菜苗・花壇苗		
9	農業庫	農産物の保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					農産物の保管		
10	収納調整室 (保冷库)	馬鈴薯の選別・保管、大豆の調整、農業資材の保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					調整器具・コンテナ等		
11	園芸物置	トラロー・調整器具の保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					トラロー・はかり等		
12	生物工芸実習室	花壇苗・鉢物生産	北海道南広市稲田町西1線9番地					花壇苗・鉢物		
13	肥料庫	肥料の保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					肥料の保管		
14	花一号	ナガイモの調整	北海道南広市稲田町西1線9番地					長芋		
15	花二号	ナガイモの調整・保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					長芋		
16	青果調整室	ナガイモの調整・保管	北海道南広市稲田町西1線9番地					長芋		

2. 労働安全に関するリスク評価を検討・作成

労働安全管理リスク評価表 穀物【大豆】

管理点番号14.1

フロー・ダイアグラムの番号	危険な場所・作業	起こり得る事故・怪我	事故や怪我を防止するための対策
①-③	農産物の計量・散布	農産物の飛散による身体汚染	マスク・手袋・作業服の着用を徹底する徹底する。
④	除草作業	ホーによる負傷	手袋・作業服の着用を徹底する徹底する。
⑤-⑥	農産物の計量・散布	農産物の飛散による身体汚染	マスク・手袋・作業服の着用を徹底する徹底する。
⑦-⑧	農産物の計量・散布	農産物の飛散による身体汚染	マスク・手袋・作業服の着用を徹底する徹底する。
⑨-⑩	農産物の計量・散布	農産物の飛散による身体汚染	マスク・手袋・作業服の着用を徹底する徹底する。
⑪	収穫		
⑫	播種・間引き	ベルト・羽などに手などを巻き込み負傷	マニュアルの確認、確認人で行う
⑬	播種・間引き	別品種の混入	作業機械の清掃

教頭	事務長	農場長	学科長	担当者	確認者	作成者

3. HACCPに関するリスク評価を検討・作成

食品安全危害要因リスク評価表 穀物【大豆】

A: 食品安全危害要因の起こりやすさ
B: 健康に対する悪影響
可能性の低いものから1、2、3の3段階で表す
総評: (A×B)が4未満の場合は『低』、4以上の場合は『高』

フロー・ダイアグラムの番号	食品安全危害要因	A	B	総評	食品安全危害要因を除去または低減するための管理手段
①④・②③・④⑤・⑥	残留農薬	1	2	低	
③③	害虫、害獣による食害	1	1	低	害虫の確認、バレットの上で保管
③③	冬季の貯蔵による冷害	1	1	低	ブルーシートを被せ対策
③④	選別作業時の不良豆の混入	1	1	低	選別マニュアルの確認
③④	作業着からの病原菌の付着	1	1	低	マスクや手袋を着用、健康者のみ作業する
③⑤	計量時の数値の誤り	1	1	低	目をそらさずに既定の数値に合わせる
③⑥	袋の損傷による豆の流出	1	1	低	袋の確認、作業場を分ける
③⑥	不良豆・異物の混入	1	1	低	再度、選別マニュアルの確認
③⑥	ハザミによる負傷	1	1	低	周囲と作業者の手元の確認
③⑦	高温多湿によるカビの発生	1	1	低	直射日光を避け、換気を行う
③⑦	コンテナ内のごみの付着による袋の損傷	1	1	低	コンテナの洗浄、確認
③⑧	出荷	1	1	低	コンテナと袋の確認

※上記3つの作成は、実際に認証取得に用いた一例です

③ 『衛生面』に配慮した圃場・施設の考え方



農産物取扱い施設や圃場内における汚染など、異物混入に対するリスク評価を年1回以上実施することが重要であり、そのリスクを低減するための手順を明確化し、必要に応じて検討会などを開いて対策を講じることが大切です。またその行った結果についても記録しておくとい良いでしょう。

※左記は、ガラス破片における対策手順例
(日本 GAP 協会帳票マニュアル参考)

『労働面』に配慮した圃場・施設の考え方

喫煙や飲食をする場所は、農産物に影響が出ないよう対策を講じマニュアル化する。また、農産物取扱施設においても作業者が更衣する場所や所持金を預ける場所を確保しているか。などこれらをルール(マニュアル)の中で記載して周知・徹底することが大切です。

帯広農業高校 管理番号 13.2 作業者ルール - 作業着、帽子はきちんと洗濯し、清潔なものを着用する。 - 農場に入る前には長靴の土を十分に洗い落としておく。 - 収穫時は収穫用手袋を着用し、使用済み手袋は洗濯をする。(穴のあいた手袋は不可) - 所持品は必要なもの以外携帯せず、農産物と接触させない。 - 爪はこまめに切り清潔を保つ。 - マスクを常に着用し、飛散を防止する。 - トイレ利用後は手順に基づき、しっかり手洗いをしてからハンカチで拭く。	帯広農業高校 管理番号 13.2 入場者ルール - 来校の際は来校者名簿へのご記入願います。 - 農場に入る前に靴の土を落としてください。 - 圃場や施設に入る場合は、農業科学関係者と一緒に入ってください。 - 農場の立ち入り禁止区域、危険表示のある場所には入らないでください。 - 農産物や農業用具に触れないでください。 - トイレ利用後は、ハンドソープで手を洗い、ハンカチで拭いてください。 - 農場での喫煙や飲食はご遠慮ください。 - マスクを着用していただきますよう協力お願いします。
---	---

※上記は『作業者・入場者ルールの一例』です。このルールにも、『衛生』、『環境』、『労働』に関する記載が盛り込まれ、ルール作りには、“農場管理マニュアル”で経営実践のために必要なシステムを検討しましょう。

『環境面』に配慮した圃場・施設の考え方

農産物取扱い施設における環境モニタリングは、農産物取扱い工程において環境にさらされることによって生じ、リスクとなる可能性のある管理方法について文書化しておきます。さらに、この文書計画が食品安全マネジメントシステムに組み込まれ、食品に関連する事項とリンクしていることが重要になります。